



平成27年9月2日  
国土交通省中部地方整備局  
名古屋港湾事務所

## 県民共済こども「課外授業」を名古屋港にて初開催！

### ～32名の小学6年生が名古屋港を見学しました～

この県民共済こども「課外授業」とは、三重県民共済生活協同組合が社会貢献の一環として実施するもの。

今回が初めての開催で、平成27年8月25日(火)に、三重県の四日市市と鈴鹿市、津市の小学6年生32名と引率者の計41名が、名古屋港における防災や、港と私たちの暮らしとの関わりなどについて学習することを目的に、名古屋港を訪れた。

当日は、座学による名古屋港の役割や津波についての学習と、船上からの名古屋港見学を行い、子ども達は名古屋港の大きさを体感しながら港について学んだ。

#### ■県民共済こども「課外授業」の概要

##### 1 座学 (60分)

名古屋港湾事務所の職員が、業務についての説明や名古屋港の役割、港がいかに私たちの生活に結びついているか、などを説明した。また、防災について学ぶため、津波に関するビデオを上映し、学習。普段の波と津波の違いや津波の威力などについて学んだ。

##### 2 名古屋港見学 (60分)

名古屋港湾事務所の港湾業務艇「翔龍」に乗船し、港に関わる仕事の経験者であり港を良く知る「名古屋みなとサポーター」より港の役割や歴史についての説明を受け、船上から、新名古屋火力発電所、名港トリトン、名古屋港高潮防波堤、コンテナターミナルなどの施設や、自動車運搬船、浚渫兼油回収船「清龍丸」、コンテナ船などを約1時間見学した。

#### ■当日の様子(写真は別紙)

##### ＜参加した子ども達の感想＞

- ・津波と普通の波の違いが分かった。
- ・道路のように、船にも信号がついていることがわかってよかった。
- ・港にはいろいろな施設があって面白かった。
- ・名古屋港についてよく知れた。



■配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、港湾  
空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

■問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所

企画調整課 板生(いたお) TEL 052-651-6763 FAX 052-652-0303



## ■見学の様子



座学の様子



名古屋港見学の様子



座学の様子



名古屋港見学の様子



座学の様子



名古屋港見学の様子